

# 3月定例議会開始、施政方針・予算案の審議始まる！

## 総括質問・一般質問

総括質問・一般質問は、以下の通り実施予定です。

### 日本共産党 市議会議員団 ニュース



発行  
日本共産党  
川西市議員団  
市役所控室  
Tel 740-1268  
Fax 759-1811

市議団  
黒田 みち  
Tel.090-9987-7909  
fax 790-3055  
北野のり子  
Tel.080-3134-0618  
fax 793-9515  
吉岡けんじ  
Tel.090-1142-4778  
fax 743-0059



### 北野のり子議員【総括質問】

1. 市長として3年目を迎えて

市民のいのちと暮らしを守る市政運営に取り組むことについて



(1) 現時点の社会及び経済情勢について、市民生活を守る防波堤の役割を果たすことについて

①2月13日、福島県沖を震源とする地震がありました。マグニチュード7.3の大きな地震は、東北を中心に被害を広げ、被災地は「コロナ禍と地震被害」という2重の苦難を強いられています。東京電力によると、福島第1原発5、6号機と福島第2原発1号機の使用済み燃料プールから水があふれていることが明らかになり不安がよぎりました。福島第1原発事故から10年ですが、安心できるような事故収束とはなっておりません。私たちが住む川西市にも影響危惧される40年を超える関西電力の老朽原発再稼働の議論が始まりました。住民のいのちと暮らしを守る立場から原発再稼働中止を求めるべきです。ことについて、及び原発ゼロ、再生可能のエネルギー転換を国に求めるべきことについて

②核兵器禁止条約が1月22日に発効しました。この条約の発効は、広島・長崎の被爆者をはじめ、「核兵器のない世界」を求める世界の圧倒的多数の政府と市民社会の共同した取り組みによる画期的成果です。市は、今年7月「非核平和都市」宣言をしてから32年を迎え、2013年8月に世界の恒久平和の実現と核兵器の廃絶に向けた平和首長会議の理念にも賛同し加盟しています。しかし、令和3年度の施政方針の

中で核兵器禁止条約発効について触れられなかったことは大変残念です。非核平和都市宣言市として、平和首長会議加盟市としても国に対して意見を述べるべきことについて、及び国に対して核兵器禁止条約への署名・批准を強く要請するべきことについて

2. ポストコロナ時代の新しい市政運営へ

経験と教訓を踏まえた市政運営及び経済的困難者への負担軽減を行うべきことについて

(1) 経済的困難な状況に陥っている市民や事業者への負担軽減について

①市民や事業者の負担軽減につながるから消費税5%に引き下げるべきことについて

②高齢者の健康と命を守るため75歳以上の医療費窓口2割負担の拡大中止することについて及び市として支援するべきことについて

(2) 低所得者、生活困窮者対策を強化することについて

①生活保護は憲法に保障された国民の権利であることとを市としても広く市民に周知し、速やかに受けることができるよう取り組む考えについて

(3) 感染防止強化について

①保健所設置自治体かそうでないかの違いが情報格差を生んでいます。新型コロナウイルス感染症拡大から1年が経ち、市として保健所を復活すべきことについて、それまでの間、保健所が持っている機能を確保するために保健師を増やすべきことについて

②陽性者が減少している中、検査数を減らすのではなく、今こそPCR検査の拡大を行うべきことについて及びそのための場所の確保や財政支援を市として行うべきと考えるがいかがか

(4) 市民主体で北部地域の医療を確保することについて

①市政運営の基本に主権者市民を位置づけることについての考え方について

②開業医が少ない北部地域の医療拠点を確保することについて

(5) ひとりひとりの子どもが大切にされ、成長、発達を支える教育の実現に向けて

①感染症対策を進めるうえでも、国の学級編成基準の変更のペースにとどまらず、「早期に35人学級を実現すること」について

②保護者、生徒が長年待ち望んでいた中学校給食が2022(令和4)年の2学期からスタートすることになりました。これまで自校料理方式を求めてきましたが、PFI事業者が4100食の給食センターを建設・管理運営を行うことになりましたが、安全でおいしい栄養豊かな市小学校給食・自校直営と同内容に近づける給食を実現することができるとのことについて

③交通渋滞、災害、新型コロナウイルス感染症などのリスクに対する対応ができるのかについて

(6) 全体の奉仕者として公務を遂行できる職場環境にするについて

①人事評価制度、成果主義賃金について見直して職員が全体の奉仕者として働くことができる職場環境にするについて

②AI・デジタルは、住民福祉の増進を図るという自治体の役割を果たし、公務労働の質を高めることにつながるのかについて

監査委員のため、慣例により一般質問は行いません。

黒田みち議員



裏面に続く

### 3. 令和3年度の重点的な取り組みについて

安全・安心いつまでも住み続けることができるまちづくりを取り組むことについて

(1) 地域活性化や住民ニーズを反映したまちづくりについて

① 地域公共交通の現状と役割について

② 高齢者が最後まで生きがいを持って生活するための経済的な支援をすることについて

③ 黒川地域以外に住む児童、生徒の通学費が保護者負担になっている。国の最低基準に合わせるのではなく実態に応じた通学費補助を行うべき考えについて

4. 施策の基本方向及び主要施策・生きがいについて  
子育て支援充実に取り組むことについて

(1) 近くで通える保育・教育施設の確保について

① 保育・教育施設が一部地域に偏在化し、待機児童の解消につながっていないことから、どこに住んでいても歩いて通える小学校区単位で確保することについて

② 保護者のニーズに応え、市立幼稚園での3歳児保育、給食、預かり保育を実施する考えについて

③ 国の最低基準から感染症予防やゆとりある保育を行う観点から市単独で保育の最低基準を抜本的に引き上げ、そのための保育士を確保する考えについて

5. 施策の基本方向及び主要施策・行政経営改革大綱について

① マイナンバーカード普及率向上に積極的に取り組んでいますが、カード取得はあくまでも任意であること、漏洩など様々な問題が市民生活に影響することについて、マイナンバーカード普及先走りは止めるべきだということについて

② どんどん指定管理者制度など民間委託を推進することが、職員の誇りや、やりがいを阻害することになると考えるがいかがか

### 吉岡 けんじ議員【一問一答制】

1. コロナ禍において市民の命と健康、営業とくらしを守るについて



(1) 感染症予防のため、無料で定期的なPCR検査を実施することについて

① 全ての医療事業に携わる職員にPCR検査を実施することについて

② 全ての介護施設で従事する職員にPCR検査を実施することについて

③ 全ての障がい者施設で従事する職員にPCR検査を実施することについて

④ 公立・民間の保育、教育現場で働く職員にPCR検査を実施することについて

⑤ それぞれの施設職員が定期的に検査できる施設と人材の確保について

⑥ 陽性者が出た際、施設・事業者への経済支援のあり方について

⑦ それぞれの施設において、利用者が継続して利用できる体制確保について

⑧ 市に保健所を復活させることについて

(2) 市民の営業とくらしを支える施策の拡充について

① 飲食店等で時短協力金の要件に当てはまらない事業者の支援について

② 飲食店以外で経営困難となっている事業者への支援について

③ 派遣・パート・アルバイト等非正規雇用労働者への支援について

④ コロナ禍における学費補助、無償奨学金などを創設し学生を支援することについて

⑤ 生活保護申請時に本人の扶養照会を止めることについて

2. 子どもたちの多様性を大切にしている取り組みについて

(1) 全ての中学校で制服選択の実施を早急に実現することについて

(2) 制服着用を個人が選択できるようにすることについて

## 議会日程



2月17日(水)～3月26日(金) 38日間

17日(水)	招集日【開会】(議案上程)
22日(月)	議会運営委員会
25日(木)	本会議第2日(質疑、総括質問)
26日(金)	本会議第3日(総括質問、一般質問)
3月 1日(月)	本会議第4日(一般質問)
2日(火)	予備日
3日(水)	総務生活常任委員会
4日(木)	厚生文教常任委員会
5日(金)	建設公企常任委員会
8日(月)	一般会計特別委員会
9日(火)	一般会計特別委員会
10日(水)	一般会計特別委員会
12日(金)	特別・公企会計特別委員会
15日(月)	特別・公企会計特別委員会
26日(金)	本会議第6日【最終日】(表決) 議会運営委員会

ぜひ、傍聴にお越しください。

本会議	2月25日(木)	2月26日(金)		3月 1日(月)
	質問	総括質問	総括質問	一般質問
1日当たり発言人数	4人	1人	3人	4人
発言者	岡 留美 小山 敏明 西山 博大 大矢根秀明	北野 紀子	松隈 紀文 江見 輝男 吉岡 健次	山下 隆志 中井 成郷 田中 麻未 麻田 寿美

各日の発言者は上表のとおりです。3月2日(火)は予備日になりました。開始時間は、いずれも9時30分からです。発言内容(質問事項)は、24日以降に市議会HPにて閲覧できます。  
<https://www.city.kawanishi.hyogo.jp/gikai/1004974.html>